

令和7年7月23日

各関係機関等の長 殿

金沢大学医薬保健研究域医学系長

山本靖彦（公印省略）

分子細胞病理学研究分野担当教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本医学系においては、分子細胞病理学研究分野の前田大地教授の後任教授候補者の選考を行うこととなりました。つきましては、ご多忙のところ甚だ恐縮に存じますが、貴学及び関係機関に適任者がございましたら、下記により書類を添えてご推薦くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 応募資格 博士の学位を取得している者で、病理学及び生命医学関連領域で顕著な業績を挙げ、この領域で優れた研究、教育、病理診断などの病理実務を進めることができる者
病理専門医の資格を有する者
2. 職 名 教授 1名
3. 職務内容 病理学・生命医学関連領域の研究及び教育、病理実務
以下の組織における、上記分野に関連する講義、実習、研究指導等
 - ・ 学士課程における共通教育・専門教育
 - ・ 大学院医薬保健学総合研究科修士課程及び博士課程並びに先進予防医学研究科博士課程における専門教育
(英語での授業をお願いすることがあります)
4. 採用予定 令和8年4月1日（水）以降のできるだけ早い日
5. 公募期限 令和7年10月20日（月）17時必着
6. 待 遇 就業規則等については、下記の URL をご覧ください。
なお、給与は年俸制を適用し、学歴・職務経験等を考慮して決定されます。
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

7. 必要書類

	提出媒体	
	紙	電子
(1)-1 推薦書 ・推薦書がある場合は、紙媒体を提出してください。	○	
(1)-2 推薦書を記載いただいた方の情報 (様式任意) (推薦書を提出しない場合は、問い合わせのできる2名の方の情報) 氏名, 所属機関, 職名, 所属機関住所, 電話番号, 電子メールアドレスを Word ファイル等へ記載し提出してください。	○	○
(2) 履歴書 (様式1)	○	○
(3) 業績目録 (様式2)	○	○
(4) 主要論文 20編のPDFデータ ※ファイル名は業績目録の記載と対応させてください。 例: I-A-2 Am J Pathol 2025		○
(5) 令和2年度以降の病理解剖の実績 (様式3) 及び主執刀した3症例分の病理解剖報告書のコピー ※個人情報を含めないでください。	○	○
(6) 研究・教育に関する実績と抱負 (全体で2,000字以内, 様式自由)	○	○

<注意事項>

※所定様式は、本学ウェブサイト

<https://www.med.kanazawa-u.ac.jp/outline/advertise.html> 又はJREC-INから
ダウンロードしてください。

※紙と電子の両方に○を付しているものは両方の形式で提出してください。

※電子媒体は、CD又はUSBメモリ等に保存して提出又はファイル送信サービスを利用して
以下の人事係アドレスへ提出してください。

※上記書類及び電子媒体は、選考後においても返却しません。

8. 書類提出先 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

金沢大学医薬保健研究域医学系長 あて

(親展とし、表書きに「分子細胞病理学研究分野担当教授応募」と朱書きし、
送付の場合は書留等、配送記録の残る形式でお願いします。)

9. 本件問合せ先 事務担当：医薬保健系事務部総務課人事係長 池多 未園

TEL 076-265-2112 FAX 076-234-4202 メール t-jinji@adm.kanazawa-u.ac.jp

10. 付 記

(1) 金沢大学では、教員の英語による教育能力の向上、英語による開講科目の増設
等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。

(2) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しく
は、下記URLをご覧ください。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

(3) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、本医学系では女性研究者の積極
的な応募を歓迎します。

(4) 選考の過程でご来学の上、ご講演等を願うことがあります。

様式1

履 歴 書

現 住 所

TEL

e-mail:

ふりがな

氏 名

印

生 年 月 日

西暦

年

月

日

生

現 職

TEL

学 歴 (高等学校入学以降)

医師免許

取得年月日:

年

月

日

登録番号:第

号

学

位

学位名:

授与大学名:

取得年月日:

年

月

日

資 格 (専門医等についても記入してください。)

職 歴 (外国出張等についても記入してください。)

加入学会 (期間, 学会名, 学術団体名, 役職名)

大学等での教育歴 (大学・学部・大学院名, 担当科目名, 年間担当授業コマ数, 担当
期間, 研究指導学生数など)

その他特記事項 (教育ワークショップ等への参加, 学生生活指導, 管理運営, 兼任公職,
社会貢献, 特許等)

賞 罰

科学研究費補助金・助成金等

(代表・分担別に, 種目・課題名・金額(科研費の場合は直接経費のみ)・期間を含め記載のこと。)

(用紙はA4版横書きとしてください。)

写真

1. 縦 36~40 mm
横 24~30 mm
2. 本人単身胸から上

様式2

業 績 目 録

I 原 著（研究分野ごとに類別し，標題には，A. B. C. . . .を冠する。）

II 著 書

III 総 説

IV 学会発表等（国際学会の場合は，発表演者に限る。国内学会の場合は，特別講演，教育講演，シンポジウム及びワークショップ等に限る。）

(様式2：記入上の注意)

- 1 I～Ⅲについては、すべての著者名、書名又は題名、発表誌名、巻、ページ（初ページ～終ページ）、発行所名、発行年を記載してください。印刷中の論文は、掲載証明書の写しを添付してください。
- 2 I・Ⅲについては、インパクトファクター（IF）値、被引用回数を記載して下さい。なお、IF値及び被引用回数については業績目録作成日を基準としてください。
（IF値はClarivate Analytics提供の数値を、被引用回数はSCOPUSで集計した数値を記載してください。これにより難しい場合は、事務担当までお問い合わせください。）
- 3 用紙は、A4版、横書としてください。
- 4 原著は、研究分野ごとに類別し、標題には、A. B. C. . . .を冠してください。
欧文、和文に分けて記載してください。
- 5 原著、著書、総説、学会発表等は年月日の新しいものから順に記載し、降順で番号を付してください。症例報告を記載する場合は、別枠を設けて記載してください。
- 6 本人氏名には下線を付してください。
- 7 Corresponding authorとなっている論文は、それが分かるようにマークしてください。
- 8 主要論文としてPDFデータを提出したものは、○印を付してください。
※PDFデータのファイル名は、業績目録の記載と対応させてください。
- 9 自身の学位論文はその旨付記してください。

